

ゆうかり放送委員会提供

# ゆうかりに乾杯

第68回放送の概要 (2013年8月24日放送)

## パーソナリティ

さくら (安本久美子)  
タロウ (佃 由晃)  
なかちゃん (中嶋邦弘)

## コアラさんの地域瓦版

アコちゃん (三木文子)



## ミキサー

門ちゃん (門田成延)  
一ノ瀬悟

## 相談役

わだかん (和田幹司)

## 会計

小山俊則

(CM) 武井咲です。献血ありがとうございますの声が届いています。わかきみーなちゃん 8 才より。献血ありがとうございます、命をわけてくれて。ありがとうございます。生きるという贈り物。日本赤十字社。Love in action。

(CM) JR兵庫駅前の「神戸ルミナスホテル」, 抜群のロケーション、最新の設備と最高のおもてなし、ビジネス、観光の快適な拠点として皆様のお越しをお待ちしております。1 階コローレではおいしいコーヒや紅茶、おいしいランチやお食事なども楽しめます。今日は「神戸ルミナスホテル」様 (TEL:078-511-7700) のご協力を頂きました。

## 1. オープニング

久しぶりの雨で気温も下がり、明日も雨が続くようなので、体を休めたいですね。

## 2. ゲストコーナー (1): 神戸市広報専門官 松下麻理さん、エキストラ珈琲 小室こゆみさん

松下さんは、神戸市が 2010 年に広報を強化するために公募した 24 名の中から選ばれ、7 月 1 日に就任されました。松下さんは飛鳥小学校、春日中学、一条高校から京都の大学に進学された。

松下さんが、神戸を就職先を選んだのは、大学時代に神戸によく遊びに来ていた時、西宮あたりから光の色が、街が輝いているような色に変わったこと、神戸は海、山があり、おしゃれな街が広がり、歩いている人も皆キラキラしており、ここにいて自分も同じようになれると思い、神戸市民になりたいという思いでポートピアホテルに就職した。

ホテル業界を選んだのは、人と話をし笑顔になって頂くのが好きであったためで、ホテルの仕事はまさにそれが出来る仕事であると考えた。本日同席している小室こゆみさん (エキストラ珈琲社長) は、ホテルの 3 年先輩で、廊下ですれ違ってもキラキラしているあこがれの存在で、異動希望を出すと認められたので同じ職場で働くことになった。部署は関連事業部で、宿泊、宴会、レストランなどのホテル本来の営業以外の部門で、メンバーズサロンの顧客管理、サロンドポートピアという文化教室の顧客管理部門があり、松下さんの奈良、京都の経験を生かした日本の伝統的文化教室、モダンなダンス教室、講演会などを行なった。一緒に仕事をした結果、お客さんも増え、黄金時代といわれる状況を築いた。

ホテルの仕事で感じたことは、色んな人がおられること。仕事で来られ、勉強で来られ、宿泊に来られる旅行者、結婚式では一生で一番大きいクライマックスを迎えられる方まで、人生の大事な場面に立ち会える事が新鮮で楽しかった。

2001年からはメリケンパークホテルで広報を担当し、東京の出版社に行った時に、ホテルに来てくださるだけではなかなか来てもらえないので、神戸の魅力を全般的に伝える必要性を感じた。そのような状況の中で神戸がより好きになり、色んな事をもっと言いたいという気持ちになった。

ホテル広報の仕事をしている時に、広報専門官の募集を知り応募した。当初専門官の仕事は、2010年7月から2年9カ月の予定で、就任時市長と共に記者会見し、「わかりやすい言葉で伝えたい」と抱負を述べた。神戸市の広報は、暮らしに関わる事が多く、良く分からなかったり、言葉が難しい場合があるため、そのためどんな人にもきっちり正確に伝える必要があり、誰でもわかるやさしい言葉で、大事な事を伝えたいと思ったからである。

神戸市民は山、海、産業など多くの面で神戸は魅力一杯のため、PRに事欠かないのではと思っているが、松下さんから見て神戸市民は、神戸全体と言うより、自分の住んでいる地域をすごく愛している人が多いと感じている。隣街の事は知らなかったり、行かなかったりしているように思い、違った魅力があることを知らずに過ごしている。広報専門官の仕事を通して色んな所へ行き、新しい発見をしている。例えば、最近北区大沢町の田んぼで「どろんこバレーボール大会」が開催された。参加は全108チーム。縄と竹で作られたエコなコートで、大人が泥んこになってバレーボールを楽しみ、大沢町の人口と同じくらいの1000人が、この大会のために大沢町を訪れた。緑が豊かな田園風景の中で、参加賞は大沢町の農産物、むしろで出来た優勝旗、自然なままの大会を町中の人々が運営する素晴らしい大会であった。このような発見が出来る所が神戸には沢山ある。

(松下さんの任期が先般1年間延長されたのも、そのような日頃の活動の結果と思われる。)



どろんこバレーボール (松下麻里さんの facebook より転載)

### 3. ミュージックコーナ:パラダイス (ケニー・G)

本日の曲は10年くらい前にリリースされた曲のタイトル曲で、サックス奏者のケニー・Gさんの曲です。バラードっぽい曲の中で少しラテン系のCD“パラダイス”の中のパラダイスという曲です。

### 4. ゲストコーナ (2): 神戸市広報専門官 松下麻理さん、エキストラ珈琲 小室こゆみさん

広報専門官の大きな仕事の1つは、市民の皆さんに市政情報をわかりやすくお伝えする事です。そして市外の皆さんに神戸の魅力を発信することです。また職員が情報発信する時にアドバイスや手伝いを

行います。時には東京に行き、マスコミ向けに神戸のプロモーションもします。

情報発信としては、「広報誌KOBÉ」は、月末に各家庭に配布されているが、毎月連載の1ページがあり、今月号は4月から取り組み始めた公民連携を取り上げ、民間事業者と神戸市がタグを組み色んな事業を行っていることをお知らせしている。公民連携室をつくり窓口を一本化し、市民の皆さんに喜んで頂けるサービスの提供を目的にしている。今月号に取り上げたのは、グリコと一緒に観光プロモーションの手伝いをするので、神戸の名前が書かれ、裏面には観光案内が書かれたチョコレートが9月から全国で販売してもらおうとか、来年度中に完成目標の、アシックス監修のウッドチップを敷き詰めたランニングコースが、みなとの森公園からHAT神戸まで整備されることになっています。途中には色々なアドバイスを掲示することを考えている。民間にとっては社会貢献であり、地域に喜んでほしいという気持ちが強いので、公と一緒にやることでスケールが大きくなったり、土地提供をしたりすることが可能になる。

ホームページ（HP）からの情報発信については、各部署が行うことになっているが、最近力を入れているのはfacebookで、これはタイムリーな情報発信が出来るので、小まめな発信を心掛けている。広報課としてまた、各部署からのものもあるが、松下さんは「神戸市広報専門官 松下麻理」という名前で日々更新している。



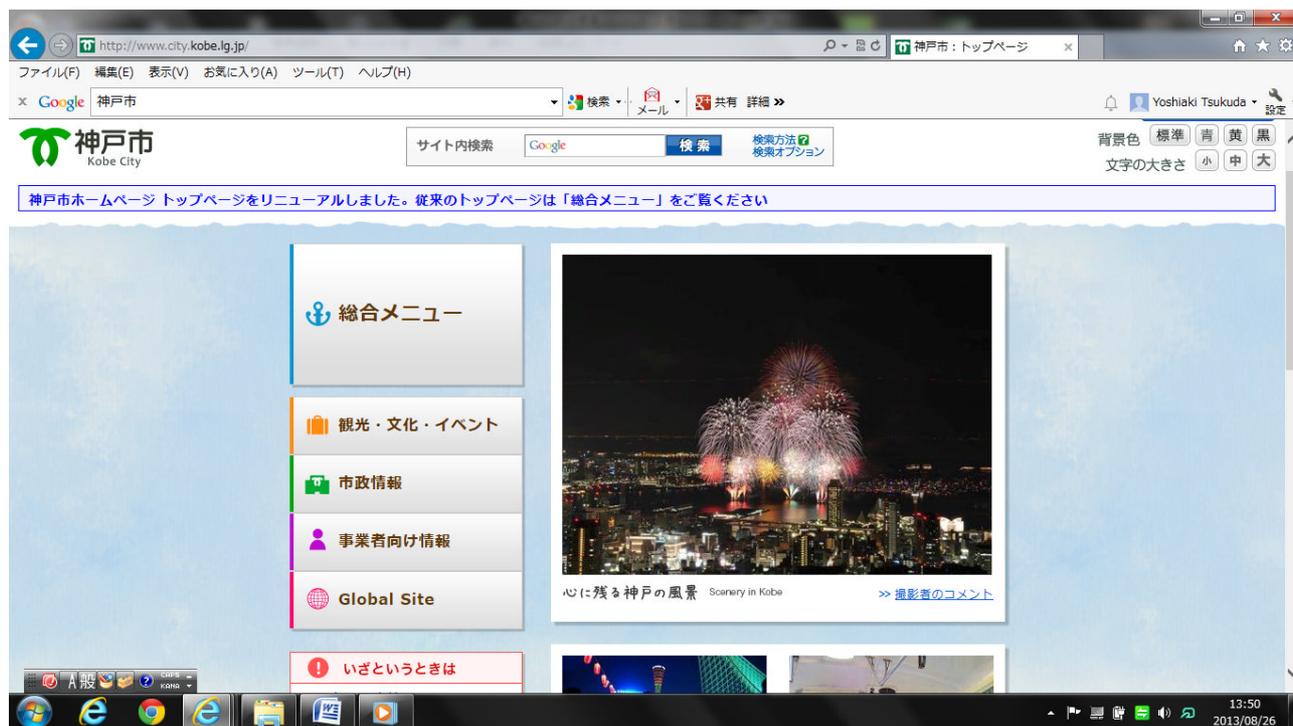
市役所から発信する文書は、わかりづらいことが多い。例えば「税の減免」と「税の軽減」は、いずれも税が少し安くなるということであるが、正確に伝えるためには両者を使い分ける必要がある。市民にとってはどちらでもいいことでも、発信側としては大事な事なので、わかりやすく書いた概要版を作成し、詳細はこちらを見てくださいといった工夫をしている。市役所からの発信情報は、部署ごとにそれぞれ責任を持って発信することになっているので、部署によるわかりやすさの違いを少なくする必要がある。最近ネットを見る人が増えているので、担当が容易に更新できるシステムを構築しているので、更新が遅くなることは少なくなってきた。市民としては各部署のばらつきを小さくするような取り組みもお願いしたい。また、職員の意識は向上してきたと感じている。市民の思いを感じられる職員が少しずつ増えている。松下さんが発信した情報に対し、市民の反応は、応援してくれる人、この点は更に充実したほうがよかったと思う場合があり、facebook ではすぐに書き足しが出来るので活用している。

先日、自転車置き場を新しくしたことを発信した時、もっと増やして欲しい、何故今までしなかったのか、レンタサイクルはどうなりますかなど反響が大きく、現在の進行状況をきちんと伝えるようにした。

HPに対する反応は、ページの閲覧者数はわかるが、意見についてはメールで貰った場合以外はわからない。あこちゃんの見解として、イベントなどを探るのがむずかしいHPになっている。ばらばらに掲載され、少しずつ違う場合があるのでとても見にくい。また、デザイン都市神戸と言っているのに、あまりぱっとしない印象がある。観光のページは7月少しリニューアルしている。

HPのトップページが8月6日にリニューアルし、これまで市民も観光客も同じページを見ていたが、それでは入口が分かりにくいので、整理された入口から入れるようにした。そのトップページには写真を3枚常に掲載している。それは市民からのfacebookへの投稿写真を基に掲載している。一つは、「心に残る神戸の風景」というfacebookに投稿された写真で「いいね」が最も多かった風景写真、そして「神戸で見つけたとある一日」というfacebookに投稿された写真についても同様に選び、HPに掲載している。従来の神戸市のHPでは、ポートタワー、港、山、異人館といった定番であったが、神戸で暮らしていて、素敵だ、楽しいと感じた時の写真を投稿してもらうようにしているので、神戸にある多くの魅力を、市民に特派員になって紹介してもらいたいと思っている。

以前のHPも残っているので、慣れた方はそちらを使ってもらえるといい。はじめてHPを訪れた人は、神戸市民がお勧めする神戸の姿を見ていただいてから入って頂くことになる。



神戸市の観光については、プロモーションの手伝いをしているが、今後の取り組みとしては、今秋より「大人旅神戸」というプロモーションを始める予定で、昨年清盛ブームで中高年の方が神戸に沢山来られたことから、この流れを継続するため、本当の価値のわかる大人を対象に、50コースを今年中に作り、1~3月に楽しんで頂くよう考えており、うまくいけば26年度も行いたい。コースの1例としては、中央区の帽子のマキシムさんで帽子作りを見て、帽子の被り方を教えていただき、似合う帽子をコーディネートしてもらったり、食べ物では神戸ビーフの美味しいところを少しずつ頂くなど、いい物の価値のわかる特に女性に神戸に来ていただき、神戸の一番いい所を体験していただきたいと思っている。神戸人が神戸再発見に繋がることもあると思う。

今後の新たな取り組みとしては、今は社会的課題が多いので、市民の皆さんに出来るだけ興味を持って頂きたいと考えており、例えば二酸化炭素を低減する取り組みや、高齢者を近所の方が見守るための取り組みなどをわかりやすい言葉で発信し、誰でも興味を持って参加できるようになればと考えている。

神戸市からのお知らせですが、神戸大橋を今年度中に完了予定で塗装しており、著名な石井幹子先生による照明デザインの変更を計画している。そのための試験点灯が、今日と明日の2日間19時50分～20時までの10分間行われます。今回は4ヶ所の橋げたから空に向かって照明するものです。尚、神戸は現在引き算のデザインということで、小さな光でポイントを照らすことで、電力量を抑えながらも美しく見える夜景作りに取り組んでいます。



松下麻里さんの facebook より転載

#### 5. 中ちゃんのすべった話、すべらない話：神戸二中が輩出した大先輩たち

- (1) 兵庫高校は5年前の2008年に創立100周年を迎えました。そして、今年3月には100回目の卒業生を送り出しました。これを記念し、先日15日、「武陽人100年の集い」が開催されました。
- (2) 1913年の旧制最初の卒業生を1陽会と数え始め、今年100陽会、在校生では103陽会生がいます。今日は、100年を越す歴史の中で、神戸二中・県立第四高女から兵庫高校を通じてこれまで卒業した3万3892人の中から、著名な昔の大先輩方を紹介します。本当に大勢いらっしゃるもので、それぞれ詳しく紹介したいのですが、今日はほんの数人しかできません。ご免なさい。
- ①東山魁夷さん（大正15年卒の14陽会）。  
横浜生れ神戸育ち、二中卒業後、東京美術学校（現、東京芸大）日本画科をでてた、昭和を代表する日本画家。東宮御所や皇居宮殿のほか、奈良唐招提寺の御影堂障壁画26面「黄山暁雲」は畢生の大作。県立美術館や兵庫高校にも作品があります。
- ②小磯良平さん（大正11年卒、10陽会、旧姓岸上）。  
神戸生れ、二中から東京美術学校西洋画科を出て、東京芸大の教授、赤坂の迎賓館の大広間壁画など残された、昭和期を代表する西洋画家。少年の頃、倉敷の大原美術館のゲランの名画「イタリー女」に感動して、絵を舐める様にじゃなく本当に舐めて、ヨーロッパの絵の味わいを知ったそうです。二中時代も学校ぎらいでエスケープの常連だったそうです。
- ③竹中 郁さん（大正12年卒、11陽会）。  
神戸須磨の出身で小磯良平と同期。モダニズム的な都会趣味の洗練された抒情詩人。県内の学校を中心に数多くの校歌を作詞しています。二中時代は小磯良平と同様、勉強ぎらいで身体も弱く、落第されたそうです。
- ④島田 叡さん（大正8年卒、7陽会）。

神戸須磨生れ、二中から三高、東大を経て内務省入り。二中時代は野球部で、甲子園野球大会にも出場。終戦直前に、官僚の使命として敢然と死地、沖縄に趣き、沖縄県知事として活躍、「沖縄の島守」として県民にも慕われているのは、みなさんご存知でしょう。

⑤横溝正史さん（大正9年、8陽会）。

神戸東川崎町生れ、二中卒業後、銀行に就職するも、大阪薬学専門学校（現、大阪大学）を出て家業の薬屋を継ぐ。江戸川乱歩の招きで上京し、推理小説家へ。作品の名探偵金田一耕助の活躍は、テレビドラマや映画となって当時の推理小説ブームを起こしました。

(3)そのほかに、マッチ王と言われた滝川弁三さんのお孫さんで兵庫トヨタの滝川勝二（大正11年、10陽会）さん、博司（昭和27年、39陽会）はそのご長男です。和田興産会長で武陽会理事長の和田憲昌（昭和33年、44陽会）さん、SF作家の矢野徹（昭和17年、29陽会）さん、インテリア革命を起こした建築家の清家清（昭和11年、24陽会）さん、先日講演いただいた最高裁判所長官の山口清さん、川崎重工業会長の四本潔（大正15年、14陽会）さん、住友銀行頭取で往年のラガーマン磯田一郎（昭和5年、18陽会）さん、兵庫県知事の金井元彦（大正11年、10陽会）さん、舞台美術家で作家の妹尾河童（昭和24年、36陽会）さん、兵庫高校の校章をデザインした林五和夫（同）さん、などなど。

いやはや、とても短時間ではご紹介しきれません。

## 6. あこちゃん地域瓦版

明日8月25日は御旅まつりが生田神社・兵庫宮境内で、14時30分～19時まで開催され、清盛隊、獅子舞、サンパなどの催し物があります。

（注：生田神社の祭りでは本社から巡行（お旅）する神輿が、長田近くの境界近くまで来て休止する。これがお旅所、生田の兵庫宮で、略して「お旅」と呼ばれてきた。このお旅の門前町がお旅市場です。）

本日、相楽園では「にわのあかり2013」が24、25日、日没から21時まで開催されます。1300本のろうそくが灯されます。また本日17時～21時まで北野国際祭が北野工房で開催されます。



## 7. 来週のゲスト予定

来週は声優の勉強をされている岩本緋嘉里さんにお越し頂きます。

番組に対するご意見、ご感想はこちらまで：[yuukarinikanpai@gmail.com](mailto:yuukarinikanpai@gmail.com)